

2022年度

第2回評議員会 議事録

日 時：2022年7月2日（土）19:00～20:40
 場 所：つづじが丘市民センター 多目的ホール
 出席者：理事 17名 評議員 30名（6名欠席）
 事務局 2名 市議会議員 2名

□ 開会：肥後副会長

□ 会長挨拶：本田会長

- ・ 今晩は。第1四半期が終わり第2四半期に入りました。第1四半期のメイン行事であります「総会」を先だて、90名の定員にたして72名の代議員の方々にご参加頂きまして、無事終了しました。
- ・ 有難うございました。
- ・ 毎日毎日、猛暑が続いておりますけれど、今日も最高気温が37度とか、信じられない位の暑さですが、ご参加有難うございます。
- ・ コロナの現状に関しましては、ここしばらく名張では毎日一桁の患者数で推移致しております。
- ・ ただ、全ての制約が解除されて、ひと月以上経ちますが都会の方では新型も増えている様で、第7波の兆しではないかと囁かれており、これは注視して行かねばならない。
- ・ 第2四半期のメイン行事としては、「夏祭り」が御座います。過去2年間中止しておりましたので、今年は何とか実施したいと準備を進めておりますが、状況によっては中止もありうるという事を覚悟しながら、関係者と協議を進めておりますので、よろしくをお願いします。

《審議事項》

□ 第1四半期 事業結果と第2四半期 事業計画について

【依頼事項：肥後副会長】

- ・ 番町の方をお願いしたい事は、まず「夏祭り」です。8月6日（土）に実施の予定です。これに合わせての、6日の準備と当日の使役、7日の撤収をお願いしたいと思います。
- ・ また、後程説明させていただきます。
- ・ 「駐車場開放」は、盆休みの時に帰省される方がいらっしゃるので、8月11日～8月16日にかけて、南北集会所、自治会館の駐車場を開放します。
- ・ 「防災講演会（HUG訓練）」を7月24日（日）に実施。この時は会長、副会長、生活安全部員と理事が出席する事になっていきますので、よろしくごお願い致します。

- ・ 「救急救命講習会」が、8月21日・22日に実施されます。各番町から2名の出席で、人選をお願いしたいと思います。
- ・ 主婦を対象とした「防災講演会」が9月25日に予定されています。また案内状が行くと思います。揃っての参加をお願いします。

【交流部門関係：片山副会長】

- ・ 資料すべて説明すると、時間を取りますので細かな説明は差し控えさせていただきます。
- ・ 「健康福祉部」の方では、「特定健診」が8月21日にあります。既に皆さんの方にも名張市からグリーンの手紙が届いていると思いますが、「まちの保健室」が主催する「特定健診」も御座いますので、そのご案内を今月の「広報紙」に記載しております。
- ・ 「環境部」については、毎月ご苦労様です。「堆肥配布」については、いずれ皆様に引き取りをお願いする文書が回ると思いますので、忘れない様にごお願い致します。
- ・ 「子ども育成部」については、もう少し先になりますが、「子どもフェスタ」を計画していきまして、実施日としては11月3日を予定しています。
- ・ これについても、関係者が「フェスタ」の実行委員会を立ち上げて、検討致しております。
- ・ 「交流部門」は皆さんご承知と思いますが、南北集会所の中に、「ひだまり北」「ひだまり南」という喫茶部門がありまして、これを主力とした色々なイベントを開催しており、多数の方々にお越し頂いて、好評を頂いていると自負をしております。
- ・ 7月、8月、9月、若干変則的な日程になろうかと思いますが、色々な行事・イベントを予定しており、今後広報紙を通じてご案内させていただきます。

□ 北9番町地域事業の一時負担金の貸付けについて（本田会長）

- ・ 宝くじ財団から地方自治体の各団体・自治会等々に対して、色々な備品購入への助成金が出ます。
- ・ これは毎年行っていて、我々自治連合会も申し込んだが当たりませんでした。
- ・ それまでは自治会として申し込んでいたが、当たる確率が低いので、名張市のアドバイスもあって、「各番町から申し込んだ方がよい」という話になって、昨年、一昨年もいくつかの番町に申し込んで頂きました。
- ・ その中で北9番町が当選致しまして、つづじが丘関係では6～7年ぶりの当選だと思います。これの備品購入費用は立替になります。この件について、北9番町からご説明をお願い致します。

【北9番町：久國会長】

- ・ 宝くじの助成金を交流のコミュニティ関係に使うという事で、毎年申請していましたが、昨年度申し込んだものが、見事に当たった次第です。
- ・ (資料の物品購入リストを示し) この様な物を購入予定として申請をしました。
- ・ 166万円程で申請しましたが、160万円が交付額で、残りは番町負担になります。
- ・ 当選した事で6月末に、正式な申請書を提出し、7月上旬に承認を受け、承認が決定したら、先に番町の方で物品を購入して、その「領収書」をもって市の方から助成金が頂ける。
- ・ ですから、事前に160万円が必要になって来る。160万円は、私共の番町の2年分位の金額になって来るので、当然御座いませんから、自治連合会にお願いをして、お借りする事にしたいと思ってる次第です。よろしくお願い致します。

【本田会長】

- ・ そういった次第で助けて欲しいという要請がありましたので、6月後期の理事会で諮り、承認しておりますが、大きな金額ですのでこの評議員会での承認を頂き、一時立替えて、7月に交付された時に返却頂くという様に考えております。
- ・ ご承認の程、よろしくお願い致します。

● 挙手多数にて、承認。**《意見交換》****□ 夏祭りの実施スタッフ（ボランティア）募集について（亀山理事）**

- ・ 過去2回、実行委員会を開催しまして、大筋が出来ましたのでご報告します。
- ・ 開催時間は8月6日（土）17時から21時まで。子ども達の「ビンゴゲーム」をスタートとして、最後は「家族抽選会」という形で締め括ります。
- ・ 「模擬店」は前回より少なくなっていますが、6店舗出して頂きます。
- ・ 舞台について、今年は本部席の横に設置し、そこでご披露して頂きます。
- ・ アルコール関係ですが、関心が高いので色々議論して来ましたが、最終的に17時から20時45分まで、販売OKとしました。
- ・ 細かい処は、18日に詰める事になっていますが、開催の最終判断は16日（土）の後期理事会で下します。状況の変化によっては中止もありうるが、出来れば主催者、参加者の努力で実現させたいと考えています。

- ・ そのためには人の問題、スタッフの確保をどうするか？ が課題になります。
- ・ 18名の理事だけでは出来ませんし、各番町からのご協力も頂かないと運営出来ません。
- ・ (資料：スタッフ任務分担表) 資料に人数と分担を書いています、人数を絞りに絞っての状況でボランティア募集を考えています。
- ・ この状態で20日を目標にして募集しますが、どうしても集まらない、という状況が起きましたら、その時は担当番町からそれぞれ要員を出して頂きたいと思えます。
- ・ 何とか3年振りの「夏祭り」を成功させたいと準備しておりますので、よろしくお願ひしたいと思えます。

【片山副会長】

- ・ 「実行委員長」の方からお話がありましたが、通年は各番町の役員さんに、使役といいますか、その様な「役」をお願いしておりました。
- ・ ただ、考え方として「夏祭り」というのは、基本的には地域の大きなイベントですので、「役員」さんに頭から使役をお願いするのは、いかがなものか。地域の皆さんで作上げて行くのが、基本的な理念ではないのか。
- ・ という事で、我々初心に戻りまして、取りあえずボランティアスタッフが集まるかどうか解らないが、そういう形で「夏祭り」が開催出来れば、素晴らしい事なので、それを勘案して頂いて、役員以外のボランティアスタッフを募集して頂きたい。
- ・ 仮にボランティアの方が、少数な場合は我々も検討させて頂きますが、やはり番町の役員さんという事になるかもしれませんが、それは各番町で協議して頂いた上で決めて頂ければと思います。
- ・ 連合会としては今年度の「夏祭り」は、皆さんで作上げるという事を念頭に置いてやって行きたい。この辺の処をご理解頂きたいと思えます。よろしくお願い致します。

【質問】

- ・ ボランティアの申し込みは、連合会事務所にと書いてありますが、番町自治会は何もしなくていいのですか？

【本田会長】

- ・ 「広報つづじ」にも入れてあります。「広報つづじ」を見た方は、「連合会事務所」に連絡頂ければいいし、出来ればお手数かけますが番町の方で、自治会長名と理事名で「募集チラシ」を作って頂いて、「番町の誰々に申し込む」として頂けるとありがたい。たたき台としての参考文書を次の役員会までにお届けしたい。そんな事を考えています。

【質問】

- ・ そうすると、連合会と番町への2系統の申込みになるのですか？

【本田会長】

- ・ 今はこれだけですので自治連合会に申込みは入りますが、番町の方で全戸配布したら番町に申込まれますね。そういう意味では2系統になりますね。

【質問】

- ・ それなら、連合会に申し込まれた方は、番町では解りませんか。

【本田会長】

- ・ 連合会では解るので、それは各番町にお知らせします。そこは連携取りながら進めて行きたい。
- ・ お手数かけますが、今年初めての試みなのでよろしくお願ひいたします。

《連絡・報告》

□ ゆめづくり地域交付金事業内容変更の
締切りについて（溝延理事）

- ・ 「2022年度ゆめづくり地域交付金事業申請変更締め切りのお知らせ」というご案内の件ですが、2022年度は番町からの、ゆめづくり交付金の支給申請に対しての支給交付は9件で決定し、予算も組んでおります。
- ・ 昨年の評議員会で、前年度の役員が決めたものを今年の役員が実行するのは問題があるのではないかと。という事で「見直し」をする番町があれば、「受付をする」という様に変更しています。
- ・ コロナ禍の中で、計画通りに出来なかったので、物品を買って会員に配布する、と言う様な事は「事業内容」が大幅に変質しているの、認められないという事に至ります。
- ・ 変更のある番町さんは、7月中旬に「変更届」を私の方に出して頂きたい。その場合には再度審査をさせていただきます。

【上期会費納入状況】

- ・ 上期の会費納入状況という事で、内訳は連合会の会費として5,833,800円。は～とバスの支援金として972,300円、合計で6,806,100円を納入頂いています。
- ・ 2021年下期の3,266戸で予算組をしていたが、実質は3,241戸で25戸減となっていました。

□ 3事業「特別委員会」の番町からの
名簿提出状況（本田会長）

- ・ 前日も色々議論をさせて頂きました。特別委員会設置に伴っての委員推薦に関しまして、理事と自

治会長、役員の方々と相談をして、人選を進めて頂いています。

- ・ まだ一部人選が済んでいない所もありますので、番町の方にも1名の「特別委員会委員」のご推薦をお願いしたいと、今日の理事会でも、再度理事の方をお願いをしました。
- ・ 委員のメンバーが揃い次第、出来れば早い機会に委員候補の方々に集まって頂き、趣旨を説明し、今後のスケジュール等について打ち合わせをしたいという様に考えています。
- ・ 出来れば7月中旬に1名のご推薦を頂き、理事プラスアルファで、8月には第1回の会合が出来る様に進めて行きたいという様に思っていますので、よろしくお願ひいたします。

□ 防災講演会（HUG訓練）の

ご案内について（薬師寺理事）

- ・ 7月24日（日）に「防災講演会」とHUG訓練（避難所運営ゲーム）を計画しています。
- ・ 昨年は「コロナ禍」で自治会長と生活安全員の番町から2名だけ、後は理事が加わって総員54名で実施したが、今年は番町からは会長・副会長・生活安全員の3名に参加して頂きます。
- ・ HUG訓練といわれても、解らないと思いますが、それぞれ二次避難所毎に分かれて、そこで「避難者の状況を書いたカード」を読み上げて、それぞれに対応して行く形になっている。
- ・ このゲームは「静岡県」で作られたものだが、そのままでは、「つつじが丘」にはなじまないの、アレンジを加えてあります。

【本田会長】

- ・ これはHUG（ハグ）と呼んで、全国的に行われている防災訓練の一環ですが、私共毎年やっています。
- ・ まさかの事が起こった時、家が壊れた、半壊している、避難したい。となった時、今はつつじが丘の小学校・中学校・市民センターの3ヶ所が「二次避難所」として指定されています。
- ・ この「避難所」にマニュアルでは、「避難所」を開設するのは、皆さんで開設して欲しいとなっている。
- ・ 誰が開設するとは書いていない。そこに存在する有志の方々と相談をして「避難所を作ろう」という事になると思う。
- ・ マグニチュード9.5の東南海地震が起こった時、こちらでは震度5強から6弱になると予測されている。それに合わせると、つつじが丘では370～400名近い方が「二次避難所」に行かざるを得ないだろうと言われている。（三重県試算）

- ・ その時にどうしても、自治会長、副会長や生活安全員をやっている人に頼ってきます。その時に皆さん方が中心になって「避難所開設」をする事になります。
- ・ 「避難所開設」がされた時には、喘息気味の子ども、熱がある、ペットを連れて来た、車いすの人等々、色んな人が来ます。その方々への対応をどうするのか？ 或いは行政から救援物資が届いた。これをどうするのか？ こういった各種の問題に対応して行くゲームです。
- ・ 想定外の事も起こります。そんな事について一度訓練をして置けば、いざという時にも思い起こして役に立つだろう、という事で毎年やっています。
- ・ これまでに18番町の方々300名程受けています。
- ・ 訓練を受けた方々が増えてくれば、まさかの時に慌てずに協力して「二次避難所」の開設がスムーズに来る。避難して来た人を、受け入れる事が出来る。
- ・ こういった事が出来るだろう。役に立つだろう。という事で行っています。
- ・ 指導については、三重大学の川口准教授が参りますので、その指導を受けながら2時間程行います。

【質問】

- ・ 大変重要な事だと思いますが、日にちも短くスケジュールを取れない場合もあるかと思うので、その場合は？ 年に2回は考えていない？

【本田会長】

- ・ 私達としては以前から7月25日に日程も決めて、皆様方にお知らせしていたつもりでしたが、その辺り齟齬があった様で、大変申し訳ありません。
- ・ 仕事、行事等で参加が出来ない場合は、代理出席で結構です。番町で3名の方にこういう事を経験して頂ければ、と思いますので、自由にご判断頂ければいいと思います。
- ・ これは年に1回という事で考えております。70数名を集めてやります。7月25日はぎりぎり日程で我々の努力不足だったと思います。大変申し訳ありません。一つよろしくお願い致します

□ 名張市一斉防災訓練について(本田会長)

- ・ 11月19日(土)9時に東南海地震が起きたという前提で「防災訓練」が行われる。
- ・ 昨年と一昨年は、コロナ禍もあり一次避難所に集まるという事はやらずに、「安否確認」のみを行なった。
- ・ 「危機管理室」とも調整をしておりますが、今年は今の状況を見れば、従来通りの防災訓練をするという事で一次避難所に集合、或いは二次避難所開設という処まで、踏み込んでやろうというにな

っております。

- ・ 今回の特徴としては、小学校・中学校の児童・生徒が土曜授業の一環として「防災訓練に参加」します。
- ・ 3,4年前には、小・中学生を受け入れ、炊き出し訓練や子ども達が「トン汁」を作るとか、「ご飯を炊く」等々いろいろな事を企画して貰いました。その時に小学生については、食物アレルギーの子がいますので、何でもかんでも食べさせる訳に行かない。という事で、学校側と調整をしましたが、最終的に小学生には「食べさせない」という事になりました。
- ・ 中学生は自己判断が出来ますから、いくつかの番町では「炊き出し訓練」を行っています。
- ・ 今回は、「小学生・中学生が参加をした防災訓練計画」を立てて頂きたい。
- ・ ただし、中学生に関して19日の翌々日から中間テストに入ります。訓練への参加は教育委員会の通達ですが、1時間でも2時間でも授業がしたいという事ですので、10時半には帰して下さい。
- ・ 生徒達は10時半に終わったら、一旦家に帰り昼食を食べて12時までに登校する。12時から3時間限授業を受ける。
- ・ 訓練は授業の一環ですので、避難所には先生が出席を取りに来ます。
- ・ まだまだ時間はありますので、学校側とも連絡を取り合いながら詰めて行き、番町にもお知らせしたい。変則的で、番町は大変だと思いますが、ご協力をお願い致します。

□ 南中40周年記念について(片山副会長)

- ・ 今年南中学校が創立40周年を迎えます。
- ・ 40周年事業は、PTA主導で行っていますが、自治連合会も若干の協力はして行きたいと考えていて、「中庭の整備」についてはノウハウを提供する様な事業になります。
- ・ 9月11日(日)に南中からの提案で「チャリティコンサート」も計画されている様です。
- ・ 詳しい内容については、これから決まって来ると思います。広報紙等々でご案内しようと思いますので、ちょっと注目して欲しいと思います。

□ 交番からの連絡(肥後副会長)

- ・ これは交番の方からの連絡ですが「路上駐車を取り締まり」を継続させて欲しいとの事です。
- ・ 番町役員会で注意の呼びかけをお願いします。
- ・ 皆さんの駐車場にホイール付きのタイヤを置いてあると思いますが、盗難被害の届が多発している。

なるべく駐車場にはタイヤを置かない様に、お願いします。

- ・側溝のグレーチングも合わせて取られているので取られないような対策をして下さい。

□ 市議会議員から（富田議員）

- ・ みなさんこんばんわ、名張市議会の富田です。
- ・ 先日には「総会」の開催、又皆様におかれては新しく役員就任をお受け頂き、この自治会運営にお世話になっておりまして、有難うございます。
- ・ 市議会の方ですが、4月に市長選との同日選挙がありまして、つづじが丘の3名を選出して頂きました。
- ・ 市長も代わられまして、6月議会では新市長の施政方針が発表され、今まで築いて下さった地域共生社会を、引き続き進めて行きながら次の時代を開いて行く政策をするという、施政方針が発表されました。
- ・ 私達もしっかりと皆様の負託に答えて行かなければならないと思っています。
- ・ 6月議会では、新型コロナウイルスに関わっての「地方創生臨時交付金」の、活用される予算内容が掛けられました。
- ・ 物価高騰によって影響のある幼稚園・保育所・小中学校の給食費の値上げが無いように補填するか、また農業・企業等事業関係者への支援、子育て給付金等々に使われるという事に予算が掛けられました。
- ・ 7月10日には「参議院選挙」が御座いますが、新型コロナの影響もまだまだ続いておりますし、ロシアからのウクライナへの侵略で、物価高騰など様々な影響が出て、これからの日本をいかに進めて行くかという「参議員選挙」になってまいります。しっかり注視しながら投票したいと思っています。
- ・ 猛暑日が続いております。皆様方にお世話をお掛けする事ばかりですが、お体にご留意頂き、これからはお力をお貸し頂きますよう、お願いとお礼を申し上げて、ご挨拶とさせていただきます。

□ 市議会議員から（足立議員）

- ・ 日頃から「評議員会」のオブザーバーという形で拝聴させて頂いていますが、やはり年度が替わる毎に会長、副会長の方が代わりますので、どうしても細かい引継ぎが、中々出来にくい環境だと思っています。
- ・ その中で自治連合会の理事の皆様方をお願いしたいのは、その都度都度ゼロから説明して頂きたいなと思っています。
- ・ 一度案内したから、番町の方では分かっているは

ず、というのを前提に話をするのでなく、メンバーが代わると沢山申し送りする事があるので、細かい事を引継ぎしにくい中では、その都度都度、全般説明を丁寧にいって頂ける事が、連合会と番町自治会が合わせて地域を良くする事に繋がると思いますので、ご配慮をお願いしたいと思います。

- ・ 議会でもそうなのですが、質問にはやはりタイミングがあります。
- ・ タイミングを逃すと、結局済んだ事に対してものをいう事になるので、物事は変わらない。ですからその後に提案をして、議論をすべきだと思います。そこに立場、立場がありますし、進行というものがあります。
- ・ その辺りを考えて議論をして頂きたいと思います。
- ・ 名張市議会といたしましては、市長が20年ぶりに代わりました。議会も同じタイミングでメンバーが代わります。
- ・ この度「議会広報」という処でも、市長と議長の対面形式で少しでも記事を書かせて頂く予定です。
- ・ どうしても文字数が限られていますので、伝えられる内容は、部分でしかないのですが、私達が目指す議会というのは、今まで以上に「皆様方の声を聴かせて頂く場面を作りたい」と思っています。
- ・ 今までは15の地域に、議員が4班に分かれて「議会報告」という形で年に1回おじゃまをさせて頂いておりました。
- ・ それだけでなく、例えばPTA、商工会議所、地域の子育て世代のサークル等々色々な形での集いで、「話を聞いて！」と、気軽に声をかけて頂ける議会でありたいと思っています。
- ・ 私たちの方から積極的に、皆様の所に出かけて行き、気軽に意見を聞かせて頂きたい、そんな議会をさらに目指して行きたいと思っております。
- ・ 皆様と一緒に名張市を良くして行きたいと思っておりますので、お力添え、貴重なご意見これからもよろしくお願ひいたします。

□ 閉会

以上

書記：事務局 奥山 文責：総務 肥後